

新規・拡充事業一覧

※主な新規・拡充項目については、主なものであるため、事業費総額と合計が合わないことがあります。

部名称	課名称	事業名称	事業費総額		主な新規・拡充項目	主な新規・拡充項目				頁
			令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)		令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)	査定内容	査定の詳細	
観光部	観光企画課	観光企画事業	117,957	117,957	大阪観光局負担金	80,000	80,000	要求どおり	—	1
観光部	観光推進課	堺観光コンベンション協会 事業補助	256,447	249,094	観光宣伝事業費	14,370	7,017	内容を精査	対象、規模等の精査	4
観光部	観光推進課	観光受入環境整備事業	38,706	28,706	歴史的建築物等受入環境整備 補助金 歴史的建築物等活用事業負担 金 観光案内サイン保険料 美原区役所前ロータリー観光 案内板等設置業務	35,550	25,550	内容を精査	対象、規模等の精査	7
観光部	観光推進課	観光魅力創造・発信事業	15,647	15,647	内川河川敷スロープ改修工事 費 公共空間オープン化に向けた インフラ調査委託業務 ちよこつと関西歴史旅	3,350	3,350	要求どおり	—	10
スポーツ部	スポーツ推進課	スポーツ推進事業	82,318	78,723	スポーツへの女性参加促進 子どものスポーツ可能性発掘	3,000	2,205	内容を精査	対象、規模等の精査	13
文化部	文化財課	町家活用推進事業	131,060	113,013	(仮称)堺鉄炮鍛冶屋敷ミュ ージアムの開館 山口家住宅・清学院のリニュー アル	50,000	38,135	積算を精査	単価、数量の精査	17

# 令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	新規・拡充
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	観光企画事業			事業番号	008-004
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光企画課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	延べ宿泊者数		
		寄与するKPI	有	現状値	1,031,854人(2018年度)	目標値	1,400,000人(2025年度)
		施策との関連	有	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
		寄与するKPI	有	取組	観光消費の促進をめざす戦略的な観光施策の推進		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画					
3	事業開始年度	— 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)					

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、公益社団法人大阪観光局、一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューロー (泉州観光DMO)、公益社団法人堺観光コンベンション協会				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	国内外の観光客、堺市民				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	観光客をはじめとした来訪者に市内で周遊・宿泊してもらうことで、市内の賑わいの創出及び消費拡大を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・位置情報ビッグデータやwebアンケート等を活用した市内観光動向の把握、分析</li> <li>・大阪観光局との連携によるHPやSNSを通じた魅力発信及び大阪市内からの誘客プロモーション等の実施</li> <li>・KIX泉州ツーリズムビューロー等との連携によるプロモーションや周遊イベントの実施</li> </ul>				
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	大阪観光局、一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューロー など				
10	公民連携・協働事業					

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標	点検年度
	市内重点エリア来訪者数 (大仙公園エリア・環濠エリア)	万人		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和7年度
			目標値	(大仙)25・(環濠)160	(大仙)25・(環濠)200	(大仙)35・(環濠)220	(大仙)60・(環濠)300	
			実績値	(大仙)18.2・(環濠)176.9	—	—	—	
		達成率	—	—	—	—	—	
	当該指標を選定した理由	堺の魅力発信や誘客プロモーションを通じて観光客数が増加することは本事業の目的に寄与すると考えられるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	携帯電話事業者の位置情報ビッグデータに基づく全人口推計 (拡大推計)						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
	関係団体と連携したプロモーション・情報発信回数	回		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	15	18	23		
			実績値	16	—	—		
		達成率	107%	—	—			
	当該指標を選定した理由	他団体との連携による幅広いネットワーク活用やノウハウ共有を通じて、より効果的・効率的な情報発信が可能となり、来訪者数の増加に寄与すると考えられるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	大阪観光局及びKIXツーリズムビューローと連携したプロモーション・情報発信の取組から算出						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	観光企画事業	事業番号	008-004
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
			決算	決算	決算	予算	予算要求			
		事業費 (a)	36,439	79,754	77,762	68,489	117,957			
		国支出金	11,415	14,463	13,973	6,542	13,973			
		府支出金	0	0	0	0	0			
		市債	0	0	0	0	0			
		その他 ( 利子収入 )	0	0	0	0	1			
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0			
		一般財源	25,024	65,291	63,789	61,947	103,983			
事業費の内訳		(単位：千円)								
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	
		観光消費額等WEBアンケート調査経費	R4	予算	1,000	1,000		R4	予算	
			R5	予算	1,000	1,000		R5	予算	
		位置情報ビッグデータ分析ツール使用料【拡充】	R4	予算	1,000	1,000		R4	予算	
			R5	予算	3,036	3,036		R5	予算	
		KIX泉州ツーリズムビューロー負担金	R4	予算	26,189	19,647		R4	予算	
			R5	予算	33,620	19,647		R5	予算	
		大阪観光局負担金【拡充】	R4	予算	40,000	40,000		R4	予算	
			R5	予算	80,000	80,000		R5	予算	
		その他	R4	予算	300	300		R4	予算	
R5	予算		301	301		R5	予算			
債務負担行為		(単位：千円)								
15		期間	R ~ R		要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>位置情報ビッグデータやwebアンケート等を活用した観光動向調査分析の実施</li> <li>「堺観光戦略」の策定 (R3年5月)</li> <li>広域連携等による国内外からの観光誘客の促進</li> </ul>
R5	<ul style="list-style-type: none"> <li>位置情報ビッグデータやwebアンケート等を活用した観光動向調査分析の実施</li> <li>G7大阪・堺貿易大臣会合等の好機を活かし、大阪観光局をはじめとした広域連携等による国内外からの観光誘客を促進</li> </ul>
R6以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>位置情報ビッグデータやwebアンケート等を活用した観光動向調査分析の実施</li> <li>大阪・関西万博 (R7年開催予定) 等の好機を見据え、大阪観光局をはじめとした広域連携等による国内外からの観光誘客を促進</li> </ul>

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍以降、大きく変化する観光動向を常に把握し、迅速かつきめ細かく対応するため、位置情報ビッグデータを活用した分析ツールの利用期間の拡充に必要な経費を要求。</li> <li>今後迎える好機での誘客効果の最大化や、コロナ禍以降、停滞するKPIの進捗状況を踏まえた誘客の加速化を図るため、強力な情報発信力とネットワークを有する大阪観光局との連携強化に必要な経費を要求。なお、拡充分 (+40,000千円) の財源については、費用対効果を高める観点から、大阪観光局をはじめ、観光部、堺観光コンベンション協会の役割分担と予算の見直しによって捻出。</li> </ul>
----	---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## R5年度予算要求額：117,957千円

**拡充** 大阪観光局負担金：80,000千円（R4年度予算比：+40,000千円）

### ● 拡充の背景・必要性

- ・今後、国内外の観光需要の回復が見込まれる中、G7 大阪・堺貿易大臣会合（2023年）や大阪・関西万博（2025年）の開催といった好機を迎える一方、コロナ禍以降、市内の来訪者数や宿泊者数が低迷するなど、KPIの進捗が停滞しており、対策が急務である
- ・訴求力の高い情報発信や高付加価値な旅行商品の造成等を推進する必要があるため、強力な情報発信力とネットワークを有する大阪観光局との連携を強化し、誘客の加速化を図る

### ● 主な拡充内容

- ・多角的なマーケティング分析等に基づく国内外への情報発信の強化
- ・消費効果の高いインバウンド富裕層をターゲットとしたコンテンツ造成
- ・市内文化・スポーツ施設を活用したMICE誘致、留学生を活用したプロモーションの強化 等

### ● 期待される効果

- ・魅力発信の強化により、市内来訪者の増加させ、更に将来的なりピート層の獲得も期待できる
- ・ネットワークを活かした高付加価値な周遊コンテンツの造成をはじめ、ビジネスやスポーツ団体向けのMICE誘致等、長時間滞在の取組を推進することで、宿泊者の増加が期待できる

▶ 『堺市基本計画2025』に掲げるKPI（重点エリア来訪者数、延べ宿泊者数）の達成に寄与

# 令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	新規・拡充
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺観光コンベンション協会事業補助			事業番号	008-001
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光推進課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進
		有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	延べ宿泊者数			
	有	現状値	1,031,854人(2018年度)	目標値	1,400,000人(2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
	寄与するKPI	有・無	指標名	-			
	無	現状値	-	目標値	-		

2	関連計画	堺観光戦略				
3	事業開始年度	昭和 56 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	公益社団法人堺観光コンベンション協会事業補助金交付要綱				

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	公益社団法人堺観光コンベンション協会
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺観光コンベンション協会が実施する観光宣伝事業、コンベンション事業、堺まつり事業への補助を通じ、同協会を含めた市内観光関連事業者との公民連携による堺のPR、観光誘客を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	堺観光コンベンション協会が実施する以下の事業に対して補助金を交付する。 ○観光宣伝事業 ・観光誘客イベントの開催や観光案内所の運営、パンフレットの作成等の実施 ○コンベンション事業 ・堺ホテル協会、大阪観光局等と連携し、スポーツ関連を中心とした大会等への助成を実施 ○堺まつり事業
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	公益社団法人堺観光コンベンション協会
10	公民連携・協働事業	堺観光ボランティア協会と連携した定点ガイドの実施

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 エリア別訪問者数 (大仙公園エリア・環濠エリア)	万人	目標値	(大仙)25・(環濠)160	(大仙)25・(環濠)200	(大仙)35・(環濠)220	(大仙)60・(環濠)300		
		実績値	(大仙)18.2・(環濠)176.9	-	-	-		
		達成率	-	-	-	-		
当該指標を選定した理由		堺市基本計画2025及び堺観光戦略(令和3～7年度)で設定したKPI。						
目標値の設定根拠・算出方法		上記計画において設定されている令和7年度のKPI達成に向けた年次目標として設定。						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
12 堺観光ガイドでの情報発信 (ホームページ閲覧数)	回	目標値	3,100,000	2,090,000	2,299,000	-		
		実績値	1,900,000	2,090,000	-	-		
		達成率	61%	100%	-	-		
当該指標を選定した理由		堺の歴史文化や観光資源をはじめとする魅力を分かりやすく発信しており、堺を観光する際の情報収集先として活用されているため。						
目標値の設定根拠・算出方法		令和元年度実績値(310万回)までの回復を目標値として設定。						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	堺観光コンベンション協会事業補助	事業番号	008-001
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度						
			決算		決算		決算		予算		予算要求						
事業費 (a)			365,543		252,842		304,835		278,667		256,447						
		国支出金															
		府支出金															
		市債															
		その他 ( )															
		受益者負担金(使用料、手数料等)															
		一般財源	365,543		252,842		304,835		278,667		256,447						
事業費の内訳										(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費		うち 一般財源		主な項目		年度		事業費		うち 一般財源	
		観光宣伝事業費【拡充】		R4	予算	198,810	198,810					R4	予算				
				R5	予算	186,333	186,333					R5	予算				
		堺まつり事業費		R4	予算	75,000	75,000					R4	予算				
				R5	予算	65,000	65,000					R5	予算				
		コンベンション事業費		R4	予算	4,857	4,857					R4	予算				
				R5	予算	5,114	5,114					R5	予算				
				R4	予算							R4	予算				
				R5	予算							R5	予算				
				R4	予算							R4	予算				
R5	予算									R5	予算						
債務負担行為										(単位：千円)							
15	期間		R ~ R				要求額										

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	堺まつりを参加体験型の巨大ストリートフェスへと見直して実施したほか、百舌鳥・古市古墳群をはじめ、堺ゆかりの人物を含む堺の歴史文化、伝統産業等堺の魅力的な観光素材の情報を発信し、観光客の周遊促進を行った。また、観光案内所の運営など来訪者の満足度を高めるおもてなしを行った。
R5	堺観光コンベンション協会、KIX泉州ツーリズムビューロー、大阪観光局の役割分担を整理し、同協会については、堺の魅力あふれるコンテンツを創出し、観光消費額単価の向上をめざす。また堺観光コンベンション協会がイベントの主体となるだけでなく、民間との連携を軸とした市内周遊等の事業を推進し、環濠エリアを中心に、年間を通じた誘客事業の開催を行う。
R6以降	R7の大阪・関西万博開催の好機を逃さず、万博来場者の堺市への誘客を促進し、長期滞在や宿泊観光につなげ、観光消費額単価の向上に向けた取組を行う。 あわせて、旅行商品の造成や会員数の増加など自主財源の確保を図る。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	「財政危機宣言」「補助金見直しガイドライン」「外郭団体の見直しに向けた取り組み方針」をふまえ、各事業の見直しや精査を行い、補助金の縮減を行った。
----	---------	--------------------------------------------------------------------------

**R5年度予算要求額：256,447千円**

**新規** 民間との連携を軸とした市内周遊等の促進：14,370千円

## ●背景

2025年（令和7年）に大阪・関西万博が開催されることから、この好機を逃さず万博来場者を堺市に誘客するため、堺の魅力あふれるコンテンツ造成及び魅力発信が必要である。

## ●事業内容

- ・公共空間（内川河川敷エリア）のオープン化に向けたモデル事業（5,870千円）
- ・夜間及び早朝のイベント誘致促進（5,000千円）
- ・伝統産業等を活用した体験型コンテンツの強化（2,500千円）
- ・デジタル技術を活用した観光ガイドによる周遊促進（1,000千円）

## ●期待される効果

大阪・関西万博の経済波及効果最大化に向け、堺市の観光課題である長時間滞在及び宿泊観光の促進や、堺の強みである歴史文化、伝統産業を活用した事業内容となっており、各事業がKPIに寄与する。

▶ 『堺市基本計画2025』に掲げるKPI（延べ宿泊者数等）の達成に寄与

# 令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	新規・拡充
事務事業名	観光受入環境整備事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	文化観光 局 観光 部	事業番号	008-077
		観光推進	課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③感染症拡大などのリスクに備えた持続的な観光推進		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	延べ宿泊者数		
		寄与するKPI	有	現状値	1,031,854人(2018年度)	目標値	1,400,000人(2025年度)
		施策との関連	有	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
		寄与するKPI	有	取組	観光客の受け入れ環境の整備推進		
		寄与するKPI	無	指標名	—		
		現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	堺観光戦略		
3	事業開始年度	平成 29 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市への来訪者および市民
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	来訪者が安心して快適に移動・滞在・観光することができる環境を提供することで、本市への訪問を促進するとともに、満足度を高め、リピーターの増加を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手 ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大仙公園エリア及び環濠エリアを中心に、来訪者が快適に滞在、周遊するための受入環境を整備。</li> <li>・国内外の観光客が気軽に利用できる無料公衆無線LAN「Osaka Free Wi-Fi」の整備・維持管理</li> <li>・観光案内サインの新設、板面改修、多言語化、維持管理。</li> </ul>
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	公益社団法人シルバー人材センター、NTTファイナンス株式会社、NTTコミュニケーションズ株式会社
10	公民連携・協働事業	Park-PFI制度を活用した大仙公園内への飲食・物販施設の整備

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 エリア別訪問者数 (大仙公園エリア・環濠エリア)	万人	目標値	(大仙)25・(環濠)160	(大仙)25・(環濠)200	(大仙)35・(環濠)220	(大仙)60・(環濠)300		
		実績値	(大仙)18.2・(環濠)176.9	—	—	—		
		達成率	—	—	—	—		
当該指標を選定した理由		堺市基本計画2025及び堺観光戦略(令和3～7年度)で設定したKPI。						
目標値の設定根拠・算出方法		上記計画において設定されている令和7年度のKPI達成に向けた年次目標として設定。						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
12 公衆無線LAN整備・維持管理箇所数(累計)	箇所	目標値	23	23	23			
		実績値	21	21				
		達成率	91%	91%				
当該指標を選定した理由		来訪者がスマートフォン等で気軽に観光情報を収集・発信できるためのツールであるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		大仙公園エリア及び環濠エリアの主な観光施設の数より算出。						



令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	観光受入環境整備事業	事業番号	008-077
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト (単位：千円)													
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
			決算		決算		決算		予算		予算要求		
		事業費 (a)	36,511		10,455		3,199		4,116		38,706		
		国支出金									10,000		
		府支出金	14,396								15,000		
		市債											
		その他 ( 広告料 )							660		660		
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
		一般財源	22,115		10,455		3,199		3,456		13,046		
事業費の内訳 (単位：千円)													
14	事 業 費 内 訳	主な項目		年度	事業費	うち 一般財源	主な項目		年度	事業費	うち 一般財源		
		歴史的建築物等受入環境整備補助事業【新規】		R4	予算	0	0	観光案内サイン新設・更新・撤去等業務		R4	予算	900	900
				R5	予算	20,000	10,000			R5	予算	1,050	390
		美原区役所前ロータリー観光案内板等設置業務【新規】		R4	予算	0	0	Osaka Free Wi-Fi管理負担金		R4	予算	476	476
				R5	予算	15,000	0			R5	予算	476	476
		歴史的建築物等活用事業負担金【新規】		R4	予算	0	0	観光案内サイン維持管理業務委託料		R4	予算	377	377
				R5	予算	500	500			R5	予算	401	401
		観光案内サイン保険料【新規】		R4	予算	0	0	電気使用料		R4	予算	29	29
				R5	予算	50	50			R5	予算	45	45
		通信運搬費		R4	予算	1,021	1,021	その他 (観光案内サイン等修繕料・翻訳料・撤去工事費)		R4	予算	1,313	653
R5	予算			1,127	1,127	R5	予算			57	57		
債務負担行為 (単位：千円)													
15	期間		R ~ R			要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R4まで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Osaka Free Wi-Fiについて、令和元年度までに、大仙公園エリアと環濠エリアにおいて、大阪府の補助金の活用・交通事業者との連携により計21箇所新設した。</li> <li>Park-PFI制度によって民間資金を活用し、大仙公園内2箇所に飲食・物販施設を整備した。</li> </ul> <p>R5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R4年度に引き続き、観光案内サインやOsaka Free Wi-Fiなどの設備を維持管理する。</li> <li>環濠エリアにある歴史的建築物等の利活用を進めることで、堺市への誘客及び長時間滞在を促進する。</li> <li>美原区役所前バスロータリーにおいて、周辺情報の発信強化及び憩いの場の提供を実施する。</li> </ul> <p>R6以降</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光案内サインやOsaka Free Wi-Fiの維持管理など既存事業を着実に進行。また、令和7年度の大阪・関西万博に向けて、来訪者がより快適に過ごすことができる受入環境を整備する。</li> </ul>

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環濠エリアにある歴史的建築物等に対し、飲食・物販・宿泊機能の付加など来訪者の長期滞在・観光周遊に資する補助にかかる経費を要求。</li> <li>ららぽーと堺オープンによる来訪者増加を受け、美原区役所前バスロータリーにおいて、周辺情報の発信強化や憩いの場の提供にかかる経費を要求。</li> </ul>
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**R5年度予算要求額：38,706千円**

**新規** 歴史的建築物等受入環境整備補助事業：20,000千円

## ●背景

観光戦略上の重点エリアである環濠エリアは、歴史的建築物など風情あるまちなみが残っており、これらをカフェや宿泊施設等の観光資源として利活用することで、インバウンドを含む万博来場者等の堺市への誘客及び長時間滞在につなげていく。

## ●事業内容

環濠エリアにある歴史的建築物等を活用した飲食・物販・宿泊施設に対し、内装工事費や施設開設に必要な備品購入費、キャッシュレス化・多言語化に要する費用など、観光受入環境整備にかかる費用を補助する。

## ●期待される効果

- ・各施設利用者数（※）：R5年度79,770人、R6年度159,550人
- ・各施設消費額（※）：R5年度192,840千円、R6年度378,700千円
- ・魅力的な施設が増加することで、観光地としての魅力度が向上し、民間による新規参入が誘発されることが期待される。

※ 2年間で20施設が営業を開始すると想定した場合の見込み

▶ 『堺市基本計画2025』に掲げるKPI（延べ宿泊者数等）の達成に寄与

# 令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	観光魅力創造・発信事業			事業番号	008-088
担当部署名	文化観光	局	観光	部	観光推進課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進
		有	取組の方向性	①堺の歴史・文化資源を活用した滞在、消費拡大促進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	延べ宿泊者数			
	有	現状値	1,031,854人(2018年度)	目標値	1,400,000人(2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	堺観光戦略				
3	事業開始年度	平成 30 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)					

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、実行委員会				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	本市への来訪者及び市民				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	「堺の歴史文化」を中心テーマに、新たな観光魅力の創出を図るとともに、広域的かつ積極的な情報発信やプロモーションを実施し、本市イメージの定着と向上を図り、誘客促進による交流人口の獲得と都市魅力の向上をめざす。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環濠エリア及び大仙公園エリアを軸とした観光資源の磨き上げ</li> <li>・SNS等を活用した堺の観光資源の発信</li> <li>・堺フィルムオフィスによる映像作品を通じた都市魅力の発信</li> <li>・歴史街道推進協議会、西高野街道観光キャンペーン協議会、竹内街道・横大路(大道)活性化実行委員会等への参画</li> <li>・鉄道事業者と連携し、堺の歴史文化資源を活用した周遊促進の実施</li> <li>・観光庁やJNTOなど、各種団体と連携し、情報共有や発信</li> </ul>				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	堺フィルムコミッション実行委員会、歴史街道推進協議会、JNTO 等				
10	公民連携・協働事業	民間事業者との協働によるスマート観光マップの実証実験				

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 エリア別訪問者数 (大仙公園エリア・環濠エリア)	万人	目標値	(大仙)25・(環濠)160	(大仙)25・(環濠)200	(大仙)35・(環濠)220	(大仙)60・(環濠)300		
		実績値	(大仙)18.2・(環濠)176.9	—	—	—	—	—
		達成率	—	—	—	—	—	—
当該指標を選定した理由		堺市基本計画2025及び堺観光戦略(令和3～7年度)で設定したKPI。						
目標値の設定根拠・算出方法		上記計画において設定されている令和7年度のKPI達成に向けた年次目標として設定。						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
12 他都市と連携した周遊事業実施回数	件	目標値	—	—	5			
		実績値	4	4	—	—	—	
		達成率	#VALUE!	#VALUE!	—	—	—	
当該指標を選定した理由		他都市と連携した観光周遊を実施することで、広域的な誘客・周遊が見込めるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		過去実績から算出						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	観光魅力創造・発信事業	事業番号	008-088
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)						
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
	決算	決算	決算	予算	予算要求			
事業費 (a)	15,383	30,273	30,602	22,900	15,647			
13 財源内訳	国支出金							
	府支出金							
	市債							
	その他 ( 国際文化観光基金 )				8,000			
	受益者負担金(使用料、手数料等)							
	一般財源	15,383	30,273	30,602	14,900	15,647		
事業費の内訳		(単位：千円)						
主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	
14 事業費内訳	内川河川敷スロープ改修工事費【新規】	R4	予算	0	国際観光振興機構会費	R4	予算	500
		R5	予算	2,500		R5	予算	500
	民間主体のイベント実施に向けたインフラ調査委託料【新規】	R4	予算	0	歴史街道推進協議会会費	R4	予算	500
		R5	予算	500		R5	予算	500
	ちよこつと関西歴史旅【新規】	R4	予算	0	堺の歴史文化活用事業	R4	予算	5,450
		R5	予算	350		R5	予算	450
	堺フィルムコミッション実行委員会負担金	R4	予算	5,000	竹内街道活性化実行委員会負担金	R4	予算	200
		R5	予算	3,000		R5	予算	200
	関西国際空港内広域観光案内推進協議会分担金	R4	予算	800	その他 (負担金、各種団体会費、旅費等)	R4	予算	10,450
		R5	予算	800		R5	予算	6,847
	債務負担行為		(単位：千円)					
	15	期間	R ~ R		要求額			

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえながら、三好長慶の生誕500年や青年会議所の国際会議である「2022 JCI ASPAC堺高石大会」の市内開催などの機会を捉え、多くの観光客の誘客と周遊促進に取り組んだ。また、堺旅キャンペーンを実施したほか、和菓子を活用した情報発信及びデジタルスタンプラリーを実施し、より多くの観光誘客と周遊促進に取り組んだ。
R5	内川河川敷スロープ改修工事や民間事業者が主体となったイベント実施に向けた制度設計を行い、地域活性化の仕掛けづくりに取り組む。また、交通事業者と連携した事業を実施し、広域での誘客に取り組む。
R6以降	インバウンドの観光需要の回復及び大阪・関西万博等の機会を最大限に活かした観光誘客を図るため、観光魅力の創出と発信に取り組む。また、内川河川敷等で民間事業者の事業が自走できるようにすることで恒常的な賑わいを創出する。

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内川河川敷エリアを民間主体でのイベント活用のモデルとし、キッチンカーなどが進入できるスロープ設置にかかる経費を要求する。</li> <li>・併せて、民間主体で内川河川敷エリアの管理・運用ができるよう、必要な水道や電気などのインフラのほか、ソフト面の課題についての調査にかかる費用を要求する。</li> <li>・JR西日本と連携し、コロナ禍で中止となっていた「ちよこつと関西歴史旅」の開催にかかる経費を要求する。</li> </ul>
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**R5年度予算要求額：15,647千円**

**新規** 内川河川敷スロープ改修事業：2,500千円

## ●背景

内川河川敷については、市内外から誘客できる観光資源としてのポテンシャルを有し、堺市の課題である夜の観光コンテンツの充実につなげるためにも、2025年の大阪・関西万博に向け、民間が活用しやすいイベントスペースとして整備する必要がある。

## ●事業内容

環濠ナイトウォークや堺ナイトマーケットの実績がある内川河川敷エリアにおいて、民間主体の集客事業を促進するため、キッチンカーや搬入車両が進入できるよう改修する。

## ●期待される効果

キッチンカーが進入可能となることで、ブース設営、電源設置などが不要になるため、イベント1回あたりの設営費約1,000千円の削減効果がある。  
費用負担が軽減されることで、民間参入が容易となり、出店料などの収益が得られる仕組みを作ることにつながる。

▶ 『堺市基本計画2025』に掲げるKPI（環濠エリアへの来訪者数）の達成に寄与

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分		新規・拡充
		事務事業分類		A 一般事務事業
事務事業名	スポーツ推進	事業番号		008-091
担当部署名	文化観光	局	スポーツ	部
		スポーツ推進		課

I. 基本情報

事業の位置付け		有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(7) 生涯にわたる多彩なスポーツライフの実現
1	堺市基本計画 2025	有	取組の方向性	①スポーツ・運動習慣定着による健康増進		
		有・無	指標名	スポーツ・運動習慣者割合 (1回30分以上の運動を週2回以上行う者)		
	有	現状値	23.7%(2017年度)	目標値	50.0%(2025年度)	
	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4
堺市SDGs 未来都市計画	有・無	取組	スポーツ・運動習慣定着による健康増進			
	有・無	指標名	健康寿命			
		有	現状値	男性：71.46年、女性：73.60年(2016年度)	目標値	男性：73.20年、女性：76.20年(2023年)
2	関連計画	堺市スポーツ推進プラン				
3	事業開始年度	昭和 22 年度		点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	スポーツ基本法、堺市スポーツ推進委員に関する規則				
事業の概要						
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、堺市教育スポーツ振興事業団、総合型地域スポーツクラブ、地域団体				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、スポーツ推進委員(約120人)				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	ライフスタイルに応じて、年齢や性別、国籍、障害の有無にかかわらず、すべての人が生涯にわたりスポーツを身近なものとして親しむことができ、豊かで健やかな生活を過ごせる地域社会の実現				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など  ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	①総合型地域スポーツクラブ 地域で多様な運動・スポーツを楽しめる環境を創出するためには、キーパーソンとなる人材や指導者の確保、運営ノウハウが必要であり、新たなクラブの創設支援及び既存クラブの活動拡大や安定した運営体制の構築を支援。				
		②堺市民オリンピック 市民スポーツの祭典として、市民の健康増進、体力の向上、スポーツマンシップの向上を図ることを目的に、毎年スポーツの日に実施。				
		③トップレベルチームとの連携 堺プレイヤーズ、オリックスバファローズ、セレッソ大阪等のトップレベルチームと連携し、総合型地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室に講師を派遣。また、市民がトップレベルのスポーツに触れる機会を提供するため、各チームの公式戦において、市民優待観戦企画を実施。				
		④スポーツ推進委員 地域のスポーツ推進の中心的存在として実技指導や助言を行っており、その資質向上を図るため、各種研修や主催大会を実施。				
		⑤スポーツへの女性参画促進、子どものスポーツ可能性発掘 「ささえる」スポーツへの関心向上を通じて女性のスポーツ実施率の向上を図るため、大阪府や市ゆかりのトップレベルチーム、市内大学等と連携し、小学生を対象としたスポーツ教室を実施し、女子学生が指導の体験をできる場を提供。				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	(公財) 堺市教育スポーツ振興事業団、堺市民オリンピック委員会、総合型地域スポーツクラブ				
10	公民連携・協働事業	総合型地域スポーツクラブによる地域スポーツ活動の実施、トップレベルチームとの連携によるスポーツ教室の開催				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標
	学校施設など地域でスポーツ活動をしている人数	人		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値	27,500	28,000	29,400
			実績値	16,206	18,000	
			達成率	59%	64%	
	当該指標を選定した理由	学校施設や公民館などでスポーツ活動をしている人数は地域スポーツ活動の状況を示す指標となるため(令和3年度よりスポーツ推進委員に対し調査を実施する)				
	目標値の設定根拠・算出方法	令和7年度までに活動人数を3割増加させることをめざし、各年度の目標値を設定				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
	体力測定会の実施企業・団体数	人		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値	5	15	35
			実績値	1	15	
			達成率	20%	100%	
	当該指標を選定した理由	体力測定会は、運動不足や体力低下に気づき、習慣的に運動・スポーツを始めるきっかけになるものであり、運動・スポーツ習慣化率が低いビジネスパーソン世代を対象に市内の企業・団体で取組が広がることが、習慣化率向上に寄与するため				
	目標値の設定根拠・算出方法	R7年度に市内の170の事業所で体力測定会が実施されることを目標に、各年度の目標値を設定				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	スポーツ推進	事業番号	008-091						
<b>Ⅲ. 令和5年度予算要求額</b>									
<b>事業コスト</b> (単位: 千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 予算	令和5年度 予算要求		
		事業費 (a)	113,021	51,181	50,315	76,022	82,318		
		国支出金							
		府支出金							
		市債							
		その他 (スポーツ振興補助金・堺市スポーツ振興基金)	42,365	1,696	4,746	8,640	15,288		
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
一般財源	70,656	49,485	45,569	67,382	67,030				
<b>事業費の内訳</b> (単位: 千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		堺市教育スポーツ振興事業団・堺市スポーツ協会、堺市スポーツ少年団補助金	R4 予算	35,673	35,673	堺市学生スポーツ競技大会出場	R4 予算	3,000	0
			R5 予算	35,673	35,673	奨励金	R5 予算	3,000	0
		堺市民オリンピック開催負担金 (コロナ対策費含む)	R4 予算	15,280	15,280	総合型地域スポーツクラブ運営・創設支援補助金	R4 予算	5,184	0
			R5 予算	18,080	18,080		R5 予算	9,288	0
		堺プレイヤーズ市章等掲載料	R4 予算	4,000	4,000	大浜体育館魅力創出事業負担金	R4 予算	2,000	2,000
			R5 予算	4,000	4,000		R5 予算	2,000	2,000
		【新規】スポーツへの女性参画促進事業	R4 予算	0	0	総合型地域スポーツクラブ推進ネットワーク負担金	R4 予算	1,000	1,000
			R5 予算	2,280	0		R5 予算	1,000	1,000
		【新規】子どものスポーツ可能性発掘事業	R4 予算	0	0	その他	R4 予算	9,885	9,429
			R5 予算	720	0		R5 予算	6,277	6,277
		<b>債務負担行為</b> (単位: 千円)							
15	期間	R ~ R	要求額						
<b>Ⅳ. スケジュール</b>									
<b>経過及び今後の展開</b>									
16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年4月『堺市スポーツ推進プラン』策定 (計画期間: 令和3年4月~令和8年3月)</li> <li>堺市民オリンピックの開催 (令和2,3年度は中止、令和4年度: レクリエーション種目の試行実施)</li> <li>スポーツ推進委員研修会の開催</li> <li>総合型地域スポーツクラブの支援</li> <li>堺プレイヤーズと連携した大浜体育館のPR事業</li> <li>トップレベルチームと連携したスポーツ教室の実施</li> <li>パラスポーツやニュースポーツの普及体験事業実施</li> <li>アウトリーチ型体力測定会の試行実施 (ゼロ予算事業)</li> </ul>							
	R5	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツへの女性参画促進事業【新規】</li> <li>子どものスポーツ可能性発掘事業【新規】</li> <li>堺市民オリンピックの開催</li> <li>総合型地域スポーツクラブの支援</li> <li>堺プレイヤーズと連携した大浜体育館のPR事業</li> </ul>							
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワールドマスターズゲームズ2027関西開催 (予定)</li> <li>堺市民オリンピックの実施 (適宜見直しを実施)</li> <li>総合型地域スポーツクラブの支援</li> <li>トップレベルチームと連携したスポーツ教室の実施</li> </ul>							
<b>Ⅴ. 要求のポイント</b>									
17	要求のポイント	<p>○財政危機脱却に向け、既存事業を見直し、新規・拡充事業については、基金の活用や今年度と同額の予算内で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツへの女性参加促進事業: トップレベルチーム、市内大学と連携し、イベントや体験会にアシスタントとして女子学生に従事してもらうことで、女性の「ささえる」スポーツへの関心向上を図る。</li> <li>子どものスポーツ可能性発掘事業: 子どもを対象にした体力測定会を実施し、結果をもとに適性スポーツを紹介し、様々な種目に挑戦できる可能性を提示することで運動・スポーツに親しみきっかけを提供する。</li> </ul>							

## R5年度予算要求額：82,318千円

**新規** スポーツへの女性参画促進：2,280千円 ※一般財源の要求無し

### ●背景

- ・成人女性のスポーツ実施率が、男性に比べて低い。
- ・女性のスポーツ参画促進に向け、「する」スポーツだけでなく、「みる」、「ささえる」の多様なスポーツへの参画の機会が必要である。

### ●事業内容

- ・堺市ゆかりのトップレベルチーム等と連携し、女性が参加しやすい招待試合を行い、「みる」スポーツへの関心向上を図る。
- ・市内大学等の女子運動部と連携し、子どもを対象としたスポーツ体験会でアシスタントや指導者の経験を通じて「ささえる」スポーツへの関心向上を図る。

### ●期待される効果

- ・「する」スポーツだけでなく、「ささえる」スポーツ・「みる」スポーツをきっかけとしたスポーツ実施率の向上
- ・女性指導者の増加

▶ 『堺市基本計画2025』に掲げるKPI（スポーツ・運動習慣者割合）の達成に寄与



**R5年度予算要求額：82,318千円**

**新規** 子どものスポーツ可能性発掘事業：720千円 ※一般財源の要求無し

## ●背景

- ・子どものころから運動をする子どもとしない子どもの2極化が進んでいる。
- ・スポーツに苦手意識をもつ子どものスポーツに対するイメージの改善が必要である。

## ●事業内容

- ・市内大学等と連携し、体力測定会の結果から適性の高いスポーツを提案するシステムを開発する。
- ・小学校低学年までの子どもを対象に体力測定会を実施し、結果をもとに、より適性の高いスポーツ種目を紹介し、様々な種目に挑戦できる可能性を提示することで、運動・スポーツに親しむきっかけを提供する。

## ●期待される効果

- ・成功体験を通じたスポーツに対するイメージの改善、苦手意識の克服
- ・様々なスポーツの可能性を知ることによる成人後のスポーツ・運動習慣化の定着

▶ 『堺市基本計画2025』に掲げるKPI（スポーツ・運動習慣者割合）の達成に寄与

# 令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	新規・拡充
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	町家活用推進事業			事業番号	008-058
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化財課

## I. 基本情報

### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~	施策	(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力を創出
		有	取組の方向性	①さかい利晶の杜や町家歴史館などを活用した来訪魅力の創出			
	寄与するKPI	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数			
	有	現状値	182.6万人(2019年度)	目標値	300.0万人(2025年度)		
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール		ターゲット	8.9	
	有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信				
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—		目標値	—

2	関連計画	堺市歴史的風致維持向上計画				
3	事業開始年度	平成 14 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化財保護法、堺市文化財保護条例、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律、堺市立町家歴史館条例				

### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民及び見学者(令和3年度実績 5,742名)				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	古来から引き継いできた豊かな歴史・文化資源について、すべての市民が貴重なまちの資産として認識を共有し、文化財としての価値を守ると共に、より高めて次世代へ受け継ぐことができることを目的とする。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>堺の町家暮らしを伝える町家歴史館（重要文化財山口家住宅、登録有形文化財清学院）の魅力ある運営。</li> <li>鉄砲鍛冶屋敷の令和5年度末の開館に向けて、展示制作設置業務を進める。</li> <li>「堺市歴史的風致維持向上計画（2期）」において、1期計画から引き続き百舌鳥古墳群及び周辺区域と環濠都市区域を重点区域として位置づけ、国の交付金等を受けつつ、歴史文化資源について整備を行う。</li> </ul>				
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者				
10	公民連携・協働事業					

## II. 事業の目標

### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 堺市立町家歴史館入館者数	人	目標値	8,000	8,000	2,000	25,000		
		実績値	5,742	10,000				
		達成率	72%	125%				
当該指標を選定した理由		環濠エリア内で来訪魅力を創出する施設であり、また本市所有の文化財公開施設のため、明確な数値の計測が可能						
目標値の設定根拠・算出方法		山口家、清学院総入館者数実数						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度			
12 山口家、清学院での展示回数	回	目標値	114	114	30			
		実績値	110	120				
		達成率	96%	105%				
当該指標を選定した理由		文化財施設としての公開だけではなく、定期的な展示と企画展示等を組み合わせることで、来館者数の増加が見込まれるため						
目標値の設定根拠・算出方法		館内での生け花展示24回 企画展示等6回						

令和4年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	町家活用推進事業	事業番号	008-058
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	38,814	152,356	92,351	199,975	131,060				
		国支出金	11,190	68,036	38,530	94,177	40,143				
		府支出金				0	3,500				
		市債	10,000	61,200	34,600	68,000	19,600				
		その他 ( 寄附金・基金繰入 )		4,530	3,543	5,000	8,350				
		受益者負担金(使用料、財産売払収入等)	1,663	682	554	1,396	252				
		一般財源	15,961	17,908	15,124	31,402	59,215				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		会計年度任用職員報酬	R4	予算	1,763	1,763	町家歴史館受付等業務	R4	予算	13,000	11,656
			R5	予算	1,821	1,821		R5	予算	3,500	3,288
		費用弁償 (通勤費)	R4	予算	404	404	機械警備業務 (山口家住宅・清学院・R5鉄砲鍛冶屋敷追加)	R4	予算	1,608	1,608
			R5	予算	404	404		R5	予算	5,073	5,073
		町家歴史館指定管理料	R4	予算	0	0	指定文化財等建造物保存修理 工事費	R4	予算	143,380	2,191
			R5	予算	17,677	17,677		R5	予算	26,000	1,300
		指定文化財等建造物保存修理 工事監理	R4	予算	7,857	429	(仮称) 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアム 初度調分 (備品購入費)	R4	予算	0	0
			R5	予算	1,955	178		R5	予算	17,538	7,088
		展示制作設置業務	R4	予算	27,840	9,280	その他 (需用費、役務費など)	R4	予算	2,860	2,808
R5	予算		47,400	15,234	R5	予算		9,692	7,152		
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R			要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	鉄砲鍛冶屋敷保存修理工事実施 鉄砲鍛冶屋敷展示制作設置着手
16 R5	鉄砲鍛冶屋敷展示制作設置実施 山口家住宅、清学院保存修理工事実施 町家歴史館 (山口家住宅・清学院・鉄砲鍛冶屋敷) 指定管理へ移行 令和5年度末「堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアム」開館予定 堺市歴史的風致維持向上計画 2期策定 (令和14年度まで)
R6以降	町家歴史館の円滑な運営 堺市歴史的風致維持向上計画の推進

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4～5年度の2か年で実施する (仮称) 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムの展示制作設置のうち、令和5年度分 (室内再現造作、仏間再現、グラフィックパネル、解説パネル、二次元バーコード案内システム (多言語含む) 展示ケース (3台) ミュージアムショップ、図録・リーフレット作成等) を実施する。また、開館に向けての初度調分 (備品・消耗品) をおこなう。</li> <li>・ (仮称) 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムの開館と時期をあわせて、町家歴史館山口家住宅および清学院の改修および館内案内システム (多言語含む)、Wifi、サイン (多言語含む) 等の整備をおこなう。</li> <li>・町家歴史館 (山口家住宅・清学院) については、令和5年4月～6月までは直営 (業務委託) による運営とし、令和5年7月以降については、(仮称) 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムと合わせ指定管理での運営をおこなう。</li> </ul>
----	---------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**R5年度予算要求額：131,060千円**

**新規**

**(仮称) 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアム等整備事業：50,000千円**

## ●背景

類稀な歴史・文化資源の価値を守ると同時に、百舌鳥古墳群からつながる「鉄のストーリー」を背景とし、全国で唯一残る江戸時代前期の鉄砲鍛冶の住居兼作業場である「本物のものづくり空間」を、魅力あふれる公開展示施設として整備する。

## ●事業内容

(仮称) 堺鉄砲鍛冶屋敷ミュージアムの室内再現造作、解説パネル、多言語を含む二次元バーコード案内システム、展示ケース、ミュージアムショップ、図録・リーフレット作成、WiFi整備。これとあわせて改修を予定している山口家住宅・清学院の案内システム、サイン等の整備をおこなう。

## ●期待される効果

文化財の適切な保存・公開と同時に、展示内容の魅力向上及び来訪環境を整備することで、施設の魅力を高め、環濠エリアの北の周遊拠点として集客をはかると同時に、大仙公園エリア、ベイエリアからの誘客のトリガーとしての役割が期待できる。

▶ 『堺市基本計画2025』に掲げるKPI（環濠エリアへの来訪者数）の達成に寄与